

第 2 回 経年劣化管理に係る ATENA との実務レベルの 技術的意見交換会における ATENA への説明依頼事項

「資料 2-2 「プラント長期停止期間中における保全ガイドライン」の作成にあたり参考とした現場経験及び知見とその反映について」に関し、以下の内容を説明して下さい。

- (1) 「2. インput情報分類」には、インput情報として国内情報と海外情報が具体的に記載されています。海外情報は、EPRi レポート (Browns Ferry 1号機)、長期停止期間中の海外 OE 分析情報とされていますが、この2種類で十分と判断した理由を説明して下さい。なお、原子力規制委員会では、海外の運転経験として、U. S. NRC Regulatory Issue Summaries 等¹から幅広く情報を収集し、スクリーニングを行っています。
- (2) 「3. 現場経験等 (1) 国内 OE 情報」には、NUCIA 情報から「長期停止」をキーワード検索し、情報を抽出したとされています。
 - (a) 「長期停止」というキーワードで検索を行えば、長期停止に起因するものはほぼ全てが抽出されると考えてよいですか。
 - (b) 「長期停止」というキーワードで検索を行うと、35件が抽出されました。そのうちから3件を抽出し、残りを抽出しなかった理由を説明して下さい。
 - (c) 現在停止しているプラントは、2011年頃から停止しているものが多い中で、抽出期間を2000～2009年度とした理由を説明して下さい。
 - (d) 抽出された3件で傾向をみたとのことですが、傾向をみるには3件は少なすぎるのではないのでしょうか。
- (3) 「3. 現場経験等 (2) 海外 OE 情報」として、「Brown Ferry の1号機で現に発生した長期停止期間に保全活動と関係する不具合を EPRi レポートから抽出した」とのことですが、同レポートは非開示です。技術的内容のわかる資料を提示して下さい。
- (4) 「5. ATENA ガイドラインへの反映 (3) 別添 A の記載方針」には、「プラント運転期間に影響する可能性がある取替困難機器・構造物である「原

¹ U. S. NRC Generic Letters, U. S. NRC Bulletins, U. S. NRC Information Notices, IAEA International Reporting System, IAEA Incident Reporting System for Research Reactors, IAEA Fuel Incident Notification and Analysis System

子炉圧力容器」「原子炉格納容器」及び「コンクリート構造物」を対象に、経年劣化事象及び保全ポイントを整理した。」とされています。「長期停止期間」と「運転期間」との関係を説明して下さい。

- (5) 「5. ATENA ガイドラインへの反映 (3) 別添 A の記載方針」の「表 9 別添 A において整理した、プラント運転期間への影響の凡例」には、「有」、「無①」及び「無②」の説明がされています。「無②」となった事象については、「プラント運転期間に影響ない」とされていますが、プラント運転期間中の対策は不要という意味ですか。この場合の「プラント運転期間」とは 40 年と考えてよいですか。
- (6) 「別紙 1 添付資料及び別添 A の前提とした使用環境」の「図 1 ATENA ガイドラインの技術ベースの前提とする使用環境について」には、使用条件が図示されていますが、始期と終期がどのタイミングなのか、環境条件が具体的にわかるように説明して下さい。